

(様式第 1 号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2025 年 10 月 17 日

国土交通省港湾局長 殿

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 4 条第 1 項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社 植村組
所 在 地	〒890-0008 鹿児島県鹿児島市伊敷五丁目 9 番 8 号
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 植村 一
担 当 者 連 絡 先	電 話：0996-22-3131 (担当：SDGs 推進室 今村)
	メー ル： imamura-kenichi@uemuragumi.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	https://www.uemuragumi.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和 22 年 12 月に創業した総合建設業者であり、鹿児島県の港湾・漁港を中心とした海上土木工事、浚渫・埋立工事、陸上土木工事、建築工事の請負事業を実施している。


















3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	ISO45001(労働安全衛生マネジメントシステム)に基づいて、労働災害が発生しにくい職場環境、繰り返し災害が発生しない職場環境をつくっていく。	労働災害件数(交通事故含む) 【2024 実績】17 件 【2030 目標】0 件
✓環境 ✓社会 □経済	ISO14001(環境マネジメントシステム)に基づいて、環境に配慮した事業活動を推進する。	毎年度 10 回以上地域貢献活動(ボランティア活動や地域清掃等)に参加する。
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・「パワーハラスメントの防止に関する規程」を就業規則に新設。 ・ハラスメント相談窓口を設置し、相談体制を整備している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる									8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	ISO45001 認証を取得している。 安全衛生委員会を月1回、安全衛生対策室主催で月1回の安全衛生パトロールを実施し、労働環境の整備と労働災害防止の安全教育に取り組んでいる。			3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	社内ストレスチェックを実施し、ストレスチェックの結果をもとに社員が産業医の面談を行えるよう面談時間を確保するなどサポートする体制を取っている。			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	子育てサポート企業「くるみん」(2022年)の認定を取得している。 外国人の雇い入れを実施している。 女性活躍推進企業「えるぼし」(2025年)の認定を取得している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	各種勉強会への参加を推奨している。 階層別教育の実施やOJTの実施等によるスキルアップの機会を提供している。 資格取得に向けての教育体制整備、取得費用の会社負担および補助を行っている。				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	健康経営宣言発信を行い、健康経営優良法人認定の取得している。 鹿児島県建設業協会が主催する献血活動等に継続的に参加している。			3					8									
11	【3 Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3 R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	建設副産物の発生の抑制、再利用の促進、リサイクルの推進、適正処理の取り組みを行っている。											11.6	12.4 12.5		14.1			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	電気・ガス・ガソリン使用量を年度集計し、資源使用量の削減を目指している。							7.3						13				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
13	【温室効果ガス】 ・ 自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている								7.2 7.3					12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・ 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	化学物質使用の際は、SDS(Safety Data Sheet「安全データシート」)を入手し、リアセスメントを実施、適切に使用している。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6									15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001認証を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	太陽光発電所を開設している。 各現場作業所で休憩所や仮設電源に再生可能エネルギー利用推進を行っている。							7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	ISO9001 ISO45001認証取得し、品質と安全を確保するマネジメントを構築している。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001認証を取得している。									9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	ISO14001認証を取得している。						6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	ISO14001を取得しており、そのなかで利害関係者を明確にし組織が与えている「環境影響」に対して適切に対応している。				4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	港サポーター・道サポーターとしてボランティア活動を継続している。 ゴールド集落の除草作業・植林ボランティアに参加している。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	受注工事時の協力業者選定については地元業者の積極的な採用と地元資材調達を行っている。								8	9		11	12	13				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	社内向けには、ISOマニュアルの基本方針として情報発信し、各部はSDGsへの取組みを年度目標の一部に組み込んでいる。また、外部HPにも会社案内の一部として情報発信している。								8	9								17
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	法令遵守や不正行為等の罰則について社内規定で定めている。																16	
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																	16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																	16	17
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	ISOマネジメントシステムに従ってマネジメントしている。																16	
33	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	子育てサポート企業「くるみん」(2022年)の認定を取得している。																16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している										9		11		13.1			16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	新卒者採用を継続している。 リファラル採用制度を新設し、従業員の確保を促進している。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

<p>【記載留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。 列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。) 今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。 なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。
